

文化交流活動

◎ネパール語講座

ネパール語入門から中級までの講座を開いています。1995年に講座開講してから、途切れずに続いて、現在、あいも文化交流会館で開講しています。

◎ネパール文化紹介

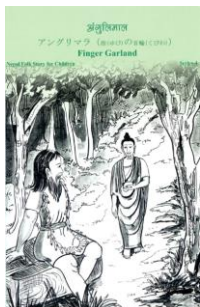
文化交流パーティ

ネパールの祭に時期をあわせて文化交流パーティを開いています。料理、歌、踊り、映像、写真によるネパール紹介やネパール人留学生との交流などを行っています。

翻訳・出版

ネパール民話や伝説を翻訳し、出版もしています。

翻訳・出版された本



他のボランティア団体との協力

多文化共生フェスティバルやワンワールドフェスティバルなどの催しに、参加したり協力したり、他のボランティア団体と協力しながら国際協力・文化交流活動を進めています。

NGOびしゅわについて

NGOびしゅわは2001年4月に設立されたボランティア団体（任意団体）で、主に教育支援活動を行っています。

「びしゅわ」とはネパール語で「世界」という意味です。日本の青年海外協力隊やアメリカのボランティア活動「Peace Corps」のメンバーとしてネパールで永く教育活動を経験した者たちが、活動中に受けたネパール人の暖かい心に感謝し、そのお返しとしてこの団体を立ち上げました。

ネパールの素晴らしい文化や人々の暮らしを、様々なイベントやネパール語教室を通じて日本人たちに紹介し、また義務教育を受けることもままならないネパールの子供たちへの教育支援として奨学金支給や学校建設支援を行っています。この団体が「日本とネパールとのかけ橋」となり、両国が暖かい友情で結ばれることを目的としています。

2006年より、現地ネパールのNGO 団体「ORCHID Nepal」と協力して、カトマンズ近郊の学校の建設支援や、子供達への奨学金支給などを行っています。

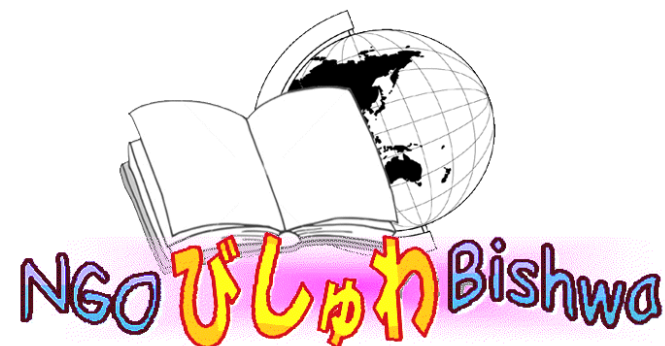
ご協力の方法

- * 会員になってください
一般会員： 年会費 3,000円
奨学金里親会員： 年会費 10,000円
- * 活動に参加してください
文化交流行事やボランティア活動、スタディーツアなどへの参加を歓迎します
- * 寄付金も拝受いたします

振込先： 郵便振替

NGOびしゅわ 00910-8-80322

ネパールへの架け橋



事務所・連絡先



東大阪市御厨中1-18-38

tel: 06-6782-3566

E-mail: ngobishwa@gmail.com

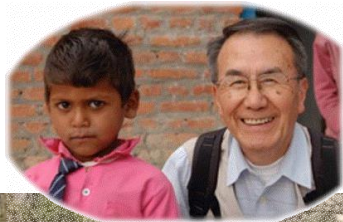
http://www13.ocn.ne.jp/~aimo/Bishwa.html

奨学金制度

ネパールの子どもたちが学校に行けるようにと、奨学金を出しています。

現金収入の少ないネパールの村では、経済的に学校教育を受けるのが困難な子供たちがたくさんいます。教育は、子供たちの将来やネパールの社会をより良くする唯一の手段と考えます。この制度は、会員が里親になって奨学金を支給し、子供の勉強を助けるものです。年間一万円で、子供たちの学校生活（遠足などの学校行事、健康診断など）を支援します。ネパールの教育制度では高校卒業まで10年間です。子供が学校を卒業するまでに、少なくとも数年間の支援が必要です。

里親里子
スタディツアで
ご対面



プレゼントのノートをかざす子供たち



(上) 日本での文化交流
ダサインパーティでインド舞踊
出演：アムリッタダンスカンパニー



(右) スタディツア
ホームステイでの夕食



スタディツア

ネパールの生活と文化を体験するツアを行っています。里子たちの学校を訪ね、村でホームステイを体験します。トレッキングも楽しむことができます。世界遺産の寺院の見学や食文化を楽しむ観光も含まれています。体力的にも精神的にもややハードな旅行ですが、普通の海外観光旅行では味わえない体験をし、ネパールの実際の生活を知ることができます。

- 2006～2008年 学校訪問 (役員)
- 2009年3月 第1回 スタディツア (学校訪問)
- 2010・2011年 学校訪問 (役員)
- 2012年3月 第2回 スタディツア (学校訪問)
- 2013年3月 第3回 スタディツア (タライ地方)

在日外国人支援

在日外国人の相談にのるなどの支援活動を行っています。

難民申請しているネパール人を支援する弁護士に協力して、通訳や翻訳もしています。



(右) スタディツア
校長にお土産のサッカーボールをわたす
事務局長 小尾二郎



(右) スタディツアで
現地NGOオーキッド
のメンバーと交流会

(下) スタディツアで歓迎を受ける 後列の
左2人目：会長M.J.アイナン 右2人目：副会長 明石六郎

